

【研究シーズテーマ】

生体内環境の再現を追求した in vitroオルガノイドシステムの開発



生命学部 生体医工学科 教授 十川 千春

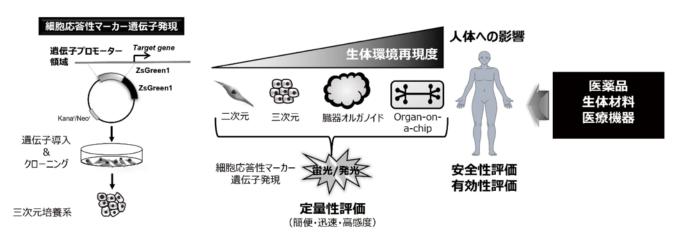
Keyword

オルガノイド/三次元培養/細胞応答性/医薬品/生体材料/医療機器



【研究シーズの概要】

医薬品、生体材料、医療機器が有効に利用されるために、それらの機能性や安全性を適正に評価するモデルの開発は重要です。動物実験代替の必要性から、*in vitro* において生体内環境の再現を追求したモデルの開発を手掛けています。三次元細胞培養技術を応用したオルガノイドシステムと、生体の反応性を定量評価するための細胞応答性マーカー遺伝子発現評価系を組み合わせたシステムの構築を目指しています。



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- ●動物実験の代替えとしての利用
- ●高い定量性と感度
- ●迅速性と簡便性

【産業界での展開・用途】

- ●医薬品開発·安全性評価
- ●生体材料開発·安全性評価
- ●医療機器安全性評価

連絡・問合せ先

広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1 (事務窓口: 研究·地域連携支援部) TEL: 082-921-4222 FAX: 082-921-8963 URL https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/ E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp